

報道機関 各位

記者発表資料

平成15年8月8日

問い合わせ先：防災課

担当：大石、今井、間

電話：829-1127

内線：2357

第24回八都県市合同防災訓練（さいたま市会場）
及び区防災訓練の実施について

さいたま市は、次のとおり防災訓練を実施します。

1 第24回八都県市合同防災訓練（さいたま市会場）

(1) 目的

市民、防災関係機関が一体となり緊密な連携の基に訓練を行うことにより、災害に立ち向かうための防災力の向上を図るとともに、市民の防災意識の高揚を図ることを目的とします。

また、政令指定都市として、地震災害時における他の都県市との連携協体制の充実を図ります。

(2) 日時 平成15年9月1日（月） 午前9時から午前11時30分まで

(3) 場所

- ① 大間木公園会場（さいたま市メイン会場）さいたま市緑区大間木1947
午前9時15分から午前11時30分まで
- ② 東浦和駅会場（JR 東日本）
午前9時00分から午前 9時40分まで
- ③ 浦和美園駅会場（埼玉高速鉄道）
午前9時00分から午前10時00分まで

(4) 訓練内容

① 大間木公園会場

【発災対応型訓練】

- ・市災害時初動体制の確立及び災害応急対策訓練
- ・自主防災組織を主体とした市民による災害応急対応訓練
- ・防災関係機関による災害応急対策訓練

- ・八都県市災害時相互応援をはじめとする広域応援訓練

【市民災害対応訓練】

- ・防災関係機関による市民への防災啓発
- ・消火体験、煙体験等各種防災体験コーナー

② 東浦和駅会場

【駅混乱防止訓練】

No.	訓練項目	内 容
1	広報訓練	駅利用者に対する安全措置及び広報を行う。
2	避難路確保・避難誘導訓練	駅ホームから避難経路を確保し誘導を行い、駅利用者を安全な場所に避難させる。
3	応急救護訓練	駅構内の負傷者に対する応急救護措置を行う。

③ 浦和美園駅会場

【駅混乱防止訓練】

No.	訓練項目	内 容
1	広報訓練	駅利用者に対する安全措置及び広報を行う。
2	避難路確保・避難誘導訓練	実際の車両を利用し、車内から避難経路を確保し誘導を行い、乗客を安全な場所に避難させる。
3	帰宅困難者輸送訓練	鉄道機関が途絶したため、帰宅が困難となった人たちのへの代替輸送を行う。

(5) 参加予定人員

2, 500人

- ・防災関係機関 1, 000人 (42機関)
- ・参加市民 1, 500人

2 区防災訓練

(1) 目的

区において、区と区民が連携した地域住民主体の防災訓練を実施することにより、区単位での防災体制の確立・強化並びに区民の防災意識の高揚を図ることを目的とします。

(2) 実施日及び場所

区名	実施日	場 所
西 区	平成15年10月18日(土)	西遊馬公園
北 区	平成15年10月 4日(土)	吉野公園
大宮区	平成16年 1月下旬予定	防災センター
見沼区	平成15年10月18日(土)	春おか広場
中央区	平成15年10月19日(日)	与野南小学校
桜 区	平成15年10月 5日(日)	大久保浄水場南側空地
浦和区	平成15年11月29日(土)	さいたま市役所駐車場
南 区	平成15年 9月27日(土)	大里臨時グラウンド

* 緑区は、八都県市合同防災訓練(さいたま市会場)を実施するため、区防災訓練は行いません。

(3) 訓練内容

① 区災害対策本部設置訓練

- ・職員の非常招集訓練
- ・区災害対策本部設置訓練

② 現地災害対応訓練

- ・避難誘導訓練
- ・災害情報収集・伝達訓練
- ・救援物資受け入れ・配布訓練
- ・住民災害対応訓練(救出・救護・消火・炊き出し・資機材組立)
- ・バケツリレーによる消火訓練
- ・防災関係機関による訓練(救出・救護・火災防ぎょ)

(4) 参加予定人員

1区あたり、区民500人から700人程度を予定